

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ステップゆず		
○保護者評価実施期間	2026年2月2日		～ 2026年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	2026年3月2日		～ 2026年3月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月25日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	マンツーマンの個別支援を行っているので、利用者のニーズに合った支援が出来る。	日々の支援記録を取っているので、子ども達の支援、療育の振り返りが出来る。	支援記録の共有により、今後の段階的な支援の構築
2	子ども達が来所を楽しみにしてくれている。利用者の希望する工作などに協力している。	学校への行きにくさを感じている子どもさんでも、ひとり対ひとりの支援なので、安心して通ってくれています。	各学校との連携を図り、自分の力に自信を持たなくなった子の居場所を、提供出来るよう働きかけていく。
3	小学生、中学生、高等学校生など、利用者自身が選択できるような支援を工夫している。	中学校卒業後の進路について、本人や保護者さんとの相談とご提案出来るよう情報の収集	支援学校(高等養護学校)や県内の高等学校や専修学校の情報を収集する。川西町LD研究会との連携の強化

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族に対する家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や研修が行われていない	ペアレント・トレーニングが、家族向けの支援プログラムの必要性は認識しているが、実施のためのリソースがいまだに不足している。 求人を出しても応募がない。	発達支援センターなどと連携をして、ペアレント・トレーニングの開催 もしくはセンター等での開催時への紹介
2			
3			